

勇気ある行動で重大事故を未然に防ぐ 市青少年善行賞表彰式

SCENE 1



6月28日、市教育委員会は、藤本千尋さん（写真右：小野田中学校1年生）と、その弟の右京くん（写真中央：須恵小学校3年生）、長久晴輝くん（写真左：同2年生）の3人に市青少年善行賞を贈りました。3人は、6月2日の夕方5時ごろJR小野田線の高砂踏切で、電動カーに乗った高齢者が、横断中にタイヤが細い溝にはまって動けなくなり、踏切内に閉じこめられていることに気がつきました。すぐさま駆け寄り、右京くんが遮断機を持ち上げ、千尋さんと長久くんが電動カーを引っ張っていたところ、異変に気づいた付近の人も加わり一緒に救出し、重大事故を未然に防ぎました。3人の思いやりの心と勇気ある行動に、大きな拍手を送りましょう。

SCENE 2 石川さんに感謝状贈呈 スポーツ少年団活動に貢献

本市出身の石川恵美子さんに、日本、県そして本市スポーツ少年団3団体から、それぞれ感謝状が贈られました。スポーツ少年団創設の昭和37年に、石川さん（当時、埴生中学校2年生）が応募したデザインが団のマークとして選考され、現在も団のシンボルとして活用されていることへのものです。



SCENE 3 「発掘された山口巡回展」 守られ、受け継がれてゆく文化財

歴史民俗資料館では、発掘調査の成果や出土品約200点を展示した「発掘された山口巡回展」を7月29日まで開催しています。初日の7月3日には、県埋蔵文化財センター専門員による講演会とギャラリートークが行われました。遺跡は祖先が生きてきた証。次の世代にも大切に伝えていきたいものです。